



# 南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校 校長室だより

R3.2.26 No. 65

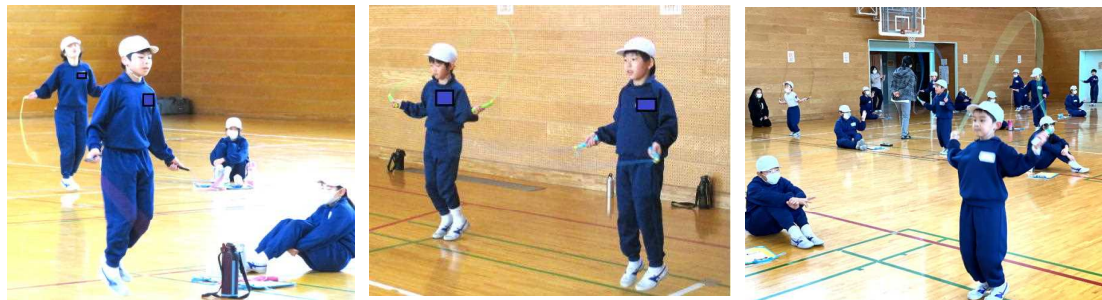
## ○ 「校内なわとび大会」

2月22日(月)に4年1組、2月24日(水)に5年生と2年生、2月26日(金)に6年生、3年生、1年生、4年2組が、なわとび大会を行いました。これまで大会に向けて、体育の授業や休み時間だけでなく、家に帰っても練習してきた児童がいます。本番一発勝負で、良い結果を出せたでしょうか？ 練習の成果を十分に発揮できていることを願っています。

<なわとび大会の種目>

- a. 持久跳び(時間内に失敗した回数を記録)
  - 1、2年生・・・3分間      3、4年生・・・4分間      5、6年生・・・5分間
- b. 1分間跳び(1分間で跳んだ回数を記録)
  - 1、2年生・・・後ろ跳び、あや跳び
  - 3、4年生・・・後ろあや跳び、二重跳び
  - 5、6年生・・・後ろあや跳び、後ろ二重跳び

学年が上がると、種目内容も難しくなります。



後日、4年生を除く各学年の大会の様子が、ケーブルテレビで放送(放送日未定)されますので、ご覧ください。

## ○ 「2分の1成人式」～「生きている」って、どんなこと?～ 4年生

2月25日(木)に4年生が「2分の1成人式」を行いました。

<くめあて>

- ①自分が生まれたときを知り、いのちがかげがえのない大切なものであることを知る。
- ②自分の生活をふり返り、「生きている」と感じるときについて考える。
- ③自分に与えられたいのちを輝かせて、夢や目標に向けて努力することの大切さを知る。
- ④自分を支えてくれる周りの人への感謝の気持ちを伝える。

<プログラム>

- ・はじめのあいさつ      ・「10歳の決意」作文発表
- ・詩「いのち かがやくとき」「いのちをかがやかせるとき」の発表      ・「どんなときも」合唱

「いのち かがやくとき」(4年1組作)  
 三億分の一の 奇跡  
 ガラスのように 透き通っている  
 胸に手を当てると 伝わってくる  
 ドクン ドクン いのちの鼓動  
 生きているのは 当たり前ではない  
 たくさんの人に 支えられ  
 つながっている いのちのバトン  
 たくさんの感謝の心をもち  
 この一瞬を 悔いのないように 生きよう

「いのち かがやくとき」(4年2組作)  
 10年前  
 たくさんの奇跡が重なって  
 生まれたわたしたち  
 10年間  
 たくさんの人に出会い  
 たくさんの人に支えられ  
 10歳になった  
 歩き始めたばかりの  
 いのちの道

自作の詩「いのち かがやくとき」の群読に続いて、一人一人が「いのちをかがやかせるとき」を発表しました。また、感動的な歌や最後にサプライズもあり、とても良い式になりました。この日のことは、きっと一生の宝物になると思います。今日の気持ちを忘れず、持ち続けてください。



後日、ケーブルテレビで放送(放送日未定)されますので、ご覧ください。